

# 【fusion】SSB271F, SSB281F サーモスタット・カートリッジの外し方、交換方法



【fusion】  
ステンレス・サーモスタットシャワー混合栓  
SSB271F



【fusion】  
ステンレス・サーモスタットシャワー混合栓  
SSB281F



この2機種のサーモスタット(温度調節)機構は、水栓本体の向かって右側についています。よって今回は、右側部分の分解方法を解説します。  
なお、この作業は必ず湯水を止水してから行ってください。



【使用する工具】  
・ 6角レンチ 3ミリ ・ カッター  
・ プラスドライバー ・ マイナスドライバー  
・ モーターレンチ(イギリスレンチ)



カッターなどの尖った先を、キャップの溝に入れて外します。



キャップを外すと中にプラスネジが見えてきます。これをプラスドライバーで外します。



プラスネジを外すと上写真のようにカバーが外れて黒いプラスチック部品が出てきます。この黒いプラスチック部品の向きが重要ですので次の⑤で覚えておきます。



【重要】  
黒いプラスチック部品には1ヶ所だけグレーの目印が付いています。このグレーの目印が右側にきて、かつ水栓本体の38°印の付近に取り付けます。



⑤の黒いプラスチック部品を外すと、金色のサーモスタット・カートリッジが現れますが、その外側に付いている銀色のナットを外します。



銀色のナットは少し大きいので、モーターレンチ(イギリスレンチ等)を使用して外します。(この部品は手回して外れる場合もあります。)



次に水栓の下側に6角ビスが付いているので、これを6角レンチ(3ミリ)で外します。



⑧の6角ビスを外すと“サーモスタット・カートリッジ”は外れる状態ですが、固くて抜けませんのでマイナスドライバー等を上写真のようにカートリッジの溝に引っかけて、テコの原理で外すと楽に取れます。



サーモスタット・カートリッジが外れました。水栓本体に開いた穴を確認し異物が混入していないか、錆が付着していないか等を確認し状況に応じて歯ブラシ等で磨きます。



サーモスタット・カートリッジを交換する場合は新品のカートリッジを用意し、ここまで行った逆の手順で⑩→②までを行います。

株式会社  
アトミックホーム・インターナショナル  
〒791-8016 愛媛県松山市久万ノ台504-5  
TEL:089-922-0911 FAX:089-922-0939

※本データの内容を無断で複製・転載する事をお断りします。